



「タイビジネスミッション」2019年5月実施ご案内
タイ投資委員会（BOI）大阪事務所 主催



タイ投資委員会 (BOI) 大阪事務所 はタイ国投資環境視察にお連れします！！

開催日 : 2019年5月7日(火)～11日(土)

開催場所 : タイ国現地

＜＜ミッションに関するお問い合わせ先＞＞

タイ投資委員会 (BOI) 大阪事務所

Tel: 06-6271-1395

Fax: 06-6271-1394

E-mail : boiosaka.event@boi.go.th

■ ごあいさつ

タイ投資委員会(BOI)大阪事務所は今年もタイへのビジネスミッションを実施いたします。タイは優れた投資受入れ国として、新たな経済モデル“Thailand 4.0”に基づき競争力のあるグローバルビジネスハブを目指して躍進しております。この“Thailand 4.0”を実現するための中核プロジェクトとしてチョンブリ、ラヨン、チャチュンサオの東部3県に跨る東部経済回廊(EEC)の大規模インフラ開発が進められておりますが、BOIは今年を特に「インベストメントイヤー」と定めて特別恩典により投資の引き上げを期待しております。

今回のミッションでは、引き続き10つのターゲット産業特に先端技術を使用する産業への投資の魅力を現地にてご紹介する予定です。BOIの最新投資政策、EEC地区のインフラ開発現況とタイの主要産業である自動車産業の動向やタイの工業団地視察、日系・ローカル企業訪問、ローカル企業とのビジネスマッチング、BOI本部担当官による投資個別相談、同時期開催の「SUBCON THAILAND 2019(下請け製造業者専門展)」の訪問等、充実したプログラムをリーズナブルなプライスでご用意しております。たくさんの日本企業の皆様のご参加をお待ちしております。

■ 当ミッションの特徴

1. アセアン地域最大の展示会「SUBCON THAILAND 2019(下請業者展)」を訪問

(<http://www.subconthailand.com/>)

タイ、ASEAN、日本などの約14ヶ国からの450以上の高品質パーツメーカーが出展し、25,000人以上の国際産業バイヤーが集まるアセアン最大級の下請業者展示会を訪問します。

2. タイローカル企業とのビジネスマッチング

BOIはタイの各業界と協力して、合弁先、部材調達先、委託先、技術支援先など参加者の皆様のご要望に合わせて、ビジネスパートナーとなるタイローカル企業とのビジネスマッチングを調整します。タイ企業からの部材購入や外注を求めてご参加される場合にはバイヤープログラムが適用され、ミッション期間中の一部の宿泊代が補助されます。

3. BOI担当官による個別投資相談

各産業のBOI担当官による個別投資相談の機会をご提供します。

4. ワンスタートワンストップ投資センター(OSOS)のラウンドテーブルミーティングについて

ジェットロバンコク事務所、盤谷日本人商工会議所および東部経済回廊(EEC)事務局を招いて、タイ国が総力をあげて進めている経済モデル“Thailand 4.0”に基づく経済政策、東部経済回廊(EEC)開発の現況、「インベストメント・イヤー2019年」の期間限定の特別恩典やEEC地区における追加恩典パッケージ、最近導入された奨励業種であるIBC(国際ビジネスセンター)などのBOIの最新奨励政策、タイランド4.0の中核である東部経済回廊(EEC)の大型インフラ開発状況や日本人専門家によるタイ経済動向などタイビジネスをご検討する上で重要な情報を皆様にかいつまんでご紹介します。

5. JAPANセミナー：次世代自動車の動向と対策をタイの日系自動車部品メーカーの視点から考える

今年のSUBCON Thailand展示会では、「次世代自動車の動向と対策をタイの日系自動車部品メーカーの視点から考える」をテーマに日本人ビジネスマン向けのセミナーが開催されます。アセアンの自動車産業動向に造詣の深いタイ国裾野産業連合会顧問の前川氏やタイで長年に渡り自動車産業でご活躍されている日系自動車メーカー様をお招きして、タイの自動車産業のトレンドについての講演やパネルディスカッションをお聞きいただけます。

6. 工業団地と日系企業訪問

今回はEEC(東部経済回廊)地区に立地する代表的な工業団地を訪れ、ファシリティーと管理サービスについてご視察いただくとともに、EEC地区で操業している日本企業様を訪問して現地における管理運営の現場ご視察いただきます。

7. 泰日工業大学訪問

グローバル時代を迎えたタイ産業、とりわけ日系企業のニーズに対応して日本的ものづくり思想のもとにタイで特に需要の高い自動車、電機・電子、ICT、生産技術分野の専門能力を英語と日本語で学びコミュニケーション力、管理基礎力、ビジネス実務の基となる社会人基礎力に焦点を当てた育成現場をご視察いただきます。

■ミッション詳細ご案内

■申込方法・必要書類 **4月19日(金) 必着**で Fax (06-6271-1394) 又は E-mail [boiosaka.event@boi.go.th]へ添付してお申込ください。(航空会社の情報により、ミッション開催時期は観光シーズンと重なり、タイへの渡航者が多く、航空券の予約が難しい場合がありますので、お早めにお申込みください)

- **【参加申込書(1)】**をご記入ください
 - ① ローカル企業とのビジネスマッチングにご参加される方は **【参加申込書(2)】**を追加してください
 - ② BOI 担当官による個別相談にご参加される方は **【参加申込書(3)】**を追加してください
 - ③ ローカル企業とのビジネスマッチング & BOI 担当官による個別相談にご参加される方は **【参加申込書(2)+(3)】**を追加してください
- **パスポートのコピー**【ミッションにご参加の日本国籍の方は、タイ入国時に有効期限6ヶ月以上のパスポートが必要となります。】
- **写真データ**【別途、ミッション参加者リストを作成にあたりサイズは問いませんのでお顔写真をデータにてお送りいただきたくお願い申し上げます。】

■パイヤー・サポートプログラムについて

- ・ **このミッションプログラムのビジネスマッチングにパイヤーとしてご参加を希望する場合は、下記のサポートプログラムを提供いたします。**
 - ① ミッション中(5月7~11日、4泊)の特別宿泊サポートプログラムを提供いたします。
 - ② 一部の現地の交通(5月7日(火)空港→ホテルおよび5月11日(土) ホテル→空港まで)を提供させていただきます。
※詳細は BOI 大阪事務所までお問い合わせください。

■ミッション参加費用について

- ・ **ミッション参加費用(予定): 25,000 バーツ (ご参加費用は人数により変動する場合がありますのであらかじめご了承ください。)**
 - 全日程の宿泊費(スタンダードシングル利用)・食事代・国内移動費が含まれます。但し、5月11日(土)の昼食は含まれておりません。
 - **ビジネスマッチングにパイヤーとしてご参加を希望する場合参加費: 15,000~ バーツ**
 - このミッションプログラムの代金は、タイ現地における費用のみでタイまでの**渡航費用は含まれておりません。**
- ・ **確定代金は、募集終了後に追ってお知らせいたします。**
- ・ お申し込み後のご参加者様側のご都合によるキャンセルにつきましては、キャンセル料が発生する場合がございますので予めご了承ください。

■参加費用お支払い方法について

- ・ ミッション参加費用のお支払いは、5月7日(火)に宿泊ホテルで行われます「オリエンテーションおよび歓迎会」開始前に**現金(タイバーツのみ)**にてお支払いいただきます。
- ・ 日本円からタイバーツへのご換金をご希望の方は5月7日(火)オリエンテーションの前にホテル内に特別に設置しましたローカル銀行の換金サービスカウンターをご利用いただけます。

■推奨フライトについて

- ・ 当ミッションの集合および解散は現地バンコクになっておりますため、飛行機につきましては各自にてお手配下さい。**なお、タイ国際航空(TG)ご利用希望の方は当方にて予約手配のお手配をさせていただきますので、ご希望の方はご連絡ください。但し、満席の場合はご対応できませんので、あらかじめご了承ください。**
- ・ ご自身で航空券を手配する場合はミッションプログラムにスムーズにご参加いただくため、日本-タイ間の飛行機のバンコク到着時間を**15:30 前後**にしてください。(タイ国際航空利用につきましては以下の推奨フライトをご参照ください。)

【成田】: (往路) TG641 (5月7日 10:50 発 - 現地時間 15:20 着) / (復路) TG642 (5月11日 23:50 発 - 翌日現地時間 08:10 着)
【羽田】: (往路) TG683 (5月7日 10:35 発 - 現地時間 15:05 着) / (復路) TG682 (5月11日 22:45 発 - 翌日現地時間 06:55 着)
【関空】: (往路) TG623 (5月7日 11:45 発 - 現地時間 15:35 着) / (復路) TG622 (5月11日 23:30 発 - 翌日現地時間 07:00 着)
【名古屋】: (往路) TG645 (5月7日 11:00 発 - 現地時間 15:00 着) / (復路) TG644 (5月12日 00:05 発 - 同日現地時間 08:00 着)
【福岡】: (往路) TG649 (5月7日 11:35 発 - 現地時間 14:55 着) / (復路) TG648 (5月12日 00:50 発 - 同日現地時間 08:00 着)

***名古屋と福岡への往路便は日を跨ぎますのでご予約の際、お日にちをお間違えないようご注意ください。**

■ご宿泊ホテルについて

- ・ ウェルホテルバンコクスクンビット 20/ Well Hotel Bangkok Sukhumvit 20 (<https://www.wellhotelbangkok.com/>)
住所: 10 Sukhumvit 20, Klongtoey Bangkok, Thailand, Tel: +66(0)-2-127-5995

■国内移動について

- ・ 5月7日(火) スワナプーム空港→ホテル間および5月11日(土) ホテル→スワナプーム空港までの無料送迎バスは推奨フライト(上記参照)ご利用の方、および近い時間帯にご到着ご出発の他社飛行機ご利用の方のみご利用いただけます。**それ以外の方(異なる日時・時間帯でのご発着の方)は恐れ入りますが、ご自身での移動となりますので予めご了承ください。**
- ・ 本ミッションは、空港⇄ホテル間、ホテル⇄イベント会場間の移動は専用バスをご用意しておりますが、期間中の集合・解散場所はウェルホテルバンコクスクンビット 20 の G 階となっております。

■各イベント(セミナー・ビジネスマッチング・個別相談・SUBCON Thailand 2019)の開催場所

BITEC (Bangkok International Trade and Exhibition Center)
住所: 88 Bangna-Trad Road (Km.1), Bangna, Bangkok

■ミッションのスケジュールについて

日程	イベント
5月7日(火)	スワナプーム国際空港へ移動 / ホテルチェックイン / オリエンテーション / 歓迎会(夕食会)
5月8日(水)	Option① SUBCON THAILAND 2019 JAPAN セミナー (場所: BITEC Grand Hall 202(GH202)) セミナー「次世代自動車の動向と対策をタイの日系自動車部品メーカーの視点から考える」 ① 開会の挨拶 by BOIの幹部 ② 開会の挨拶 by ジェトロバンコク事務所 所長 三又 裕生氏 ③ 「基調講演「世界のEVシフト状況とタイ日系自動車部品メーカー取り組みのお勧め」 By タイ国裾野産業連合会 顧問 前川 佳徳氏 ④ 講演「日産自動車のEVとe-POWERへの取り組みとタイでの現地化について」 By アジア・パシフィック日産自動車会社 社長 真田 裕氏 ⑤ 講演「夢工場(地下工場)でのEV部品を狙った板鍛造による精密減速ギアの開発」 By 株式会社 サイベックコーポレーション 代表取締役社長 平林 巧造氏 ⑥ 講演「タイおよびASEANにおける自動車部品の試験・分析ソリューションの提供」 By タイ・コベルコ科研, ジェネラルマネージャー, 小林倫之氏 ⑦ パネルディスカッション モデレーター: 神奈川大学 客員研究員, 田中美和氏 パネリスト: 全講演者
	Option② SUBCON THAILAND 2019 下請け業者展示見学 & INTERMACH 2019 製造技術の展示
	“ Fahrenheit ”(インターナショナル料理ビュッフェ)にて昼食
	SUBCON Thailand 2019(下請業者展)にて各イベントに参加(場所: BITEC) Option① タイローカル企業とのビジネスマッチング Option② BOI本部担当官による個別相談 Option③ SUBCON Thailand 2019(下請業者展)見学 (http://www.subconthailand.com/)
5月9日(木)	“Kuang Seafood Restaurant”(シーフード レストラン, ランナム店)にて 夕食
	アマタシティ・チョンブリ工業団地および日系企業工場視察 ・工業団地 & スマートシティプロジェクトの視察
	株式会社 辰巳商會(タイランド) 訪問 (Tatsumi Logistics (Thailand) Co.,Ltd.) (http://www.tatsumi-cs.co.jp/English/busi/land/index.html) 事業: 国際物流業 日本では専門的知識とノウハウが必要な特殊分野での輸送から大規模なプラント輸送まで、あらゆる分野に対応する総合物流企業である辰巳商會がタイで国際物流センターを開業しました。タイ現地のロジステック事情についてもお聞きいただけます。
	日本食レストランにて昼食
5月9日(木)	エクセディ フリクション マテリアル 訪問 (EXEDY Friction Material Co., Ltd. : http://efm.exedy.com/) 事業: 自動車・二輪用摩擦材の開発および製造 エグゼディフリクションマテリアル社は、タイにおける日系企業の中でも最も人材育成に力を入れている企業の一つで、その活動は業界内でも高く評価されている。日本からR&D機能を移管し、人材育成とセットで製品開発に取り組んでいる。
	ローカル企業 S.P.Metal Part co.,Ltd. 訪問 (https://fact-link.com/mem_profile.php?pl=jp&mem=00006904&page=00016407) 事業: 自動車 & 電気製品の部品 OEM 製造 同社は大手自動車メーカーや電子機器メーカーの下請業者で、自動車用エンジン・シャシー・排気系・ボディー部品を製造。その他、自動車の部品の製造のほか、板金プレス・溶接・組立による家電部品も製造する。
	“MK Gold Restaurant”(タイスキレストラン)にて 夕食
	ワンスタートワンストップ投資センター(OSOS)の訪問 ラウンドテーブルミティング参加 テーマ : タイでのビジネスと投資のチャンス 出席予定機関 ・ タイ投資委員会 ⇒ タイランドインベストメントイヤー2019 及び BOI の総合的支援策 ・ 東部経済回廊 ⇒ EEC での投資のチャンスとメガプロジェクトの進捗 ・ ジェトロバンコク ⇒ タイの経済概況と日系企業の動向 ・ バンコク日本人商工会議所 ⇒ 在タイ日系企業の現況とビジネス経験
5月10日(金)	“Somboon Restaurant”(中華シーフード料理)にて昼食
	泰日工業大学見学 (https://www.tni.ac.th/web/tri2014-jp/) タイ政府は人材問題を解決するため、科学、技術、イノベーションなどの先進分野を中心に、次世代産業を見据えた人材開発の施策を打ち出している。即戦力となる人材を育成することを目指している泰日工業大学の高度人材開発の現場を視察します。
	“The Chaophraya Cruise”(タイインターナショナルビュッフェ)にて 夕食
5月11日(土)	下記より各自のイベントにご参加 Option① INTERMACH 2019(国際産業機械展) & SUBCON 2019(下請業者展)見学 Option② タイローカル企業とのビジネスマッチング Option③ バンコクの観光 (Sightseeing in Bangkok) タイの美しい代表的な寺院: ワット プラケオ, ワットポー, ワット・アルン及び王宮周辺の観光案内 **Option①/②をご参加には 昼食: 各自実費にて昼食をお取りください。
	夕食 at Hotel “The Golden Palace”(チャイニーズレストラン) / スワナプーム国際空港へ移動

※上記のスケジュール内容が一部変更される場合がございます

< 会社データ / Company Information >

会社名 (Company Name)			
事業種類 (Business Type)	<input type="checkbox"/> 製造業(Manufacturer) <input type="checkbox"/> 商社(Trading) <input type="checkbox"/> サービス業(Service) <input type="checkbox"/> その他(具体的に): _____		
製品/事業内容 (Product/Business Detail)			
住所 (Address)			
電話番号 (Telephone No.)		ファックス番号 (Fax No.)	
ウェブサイト (Web-site)		設立年度 (Year Established)	
従業員数 (No. of Employees)		年間売上高 (Annual Turnover) (US\$)	
お探しの相手先 (Looking for)	<input type="checkbox"/> 部品製造業者(Part Manufacturers) <input type="checkbox"/> 合弁先(Joint Venture) <input type="checkbox"/> 技術提携先 Technical Collaboration <input type="checkbox"/> その他(具体的に) Others (Please specify): _____		

< 申請者情報 / Applicant > 下記は英語表記のお名刺を貼るか、ご記入ください

ご参加者/Applicant (1)		ご参加者/Applicant (2)	
名(Name)		名(Name)	
姓(Family Name)		姓(Family Name)	
役職(Position)		役職(Position)	
携帯電話(Mobile No.) ※当日の連絡用		携帯電話(Mobile No.) ※当日の連絡用	
ファックス番号(Fax)		ファックス番号(Fax)	
E-mail (商談表を送信するため)		E-mail (商談表を送信するため)	

調達先の条件/Procurement Condition

< 品質規格(Quality Standard) >

ISO 9000 QS 9000 TS 16949 (その他 Others): _____

< 適応主要産業について(複数選択可)/ Indicate Type of Main Industry (One or More) >

自動車/ Automotive 電気電子/ Electrical and Electronics 機械/ Machinery

その他(具体的に)/ Others (Please specify): _____

< タイから調達しようと思った部品名/ Interested Parts/Components for Sourcing from Thailand >

部品名→ _____

< 必要とする部品/製造プロセス/ Parts/ Key Manufacturing Process Required >

○金属部品/ Metal Parts

鉄 casting/Iron Casting ファブリケーション/Fabrication アルミダイキャスト/Aluminum Die Casting

コーティング/Coating 鍛造/Forging 熱処理/Heat Treatment 機械加工/ Machining

押出/Extrusion 板金/ Stamping 焼結/ Sintering 溶接/ Welding

その他(工程のみ)/ Others (Process Only): _____

○プラスチック部品/ Plastic Parts

射出/Injection ブロー/Blowing 押出/ Extrusion コーティング/ Coating

発泡/ Plastic Foaming 熱発泡/ Thermo Foaming

その他(工程のみ)/ Others (Process Only): _____

○ゴム部品/ Rubber Parts

射出/ Injection 成形/ Molding 押出/ Extrusion コーティング/ Coating

カレンダー/ Calendaring プレス成形/ Press Forming

その他(工程のみ) Others (Process Only) : _____

○電気電子部品/Electrical & Electronics Components

ケーブルルーム/ワイヤハーネス/ Cable rooms/Harnesses コントロールパネル/ Control Panels

PCB 組み立て/ PCB Assembly トランス/ Transformers ワインディング/ Winding

電気機械組み立て/ Electromechanical Assembly

その他(工程のみ) Others (Process Only) : _____

○金型/ Mold & Die

○自動化技術/ Automation / Motion Technology

○ツールング/ Tooling

○治具/ Jig & Fixture

○梱包/ Packaging

○ロジスティクス/ Logistics

○その他(工程のみ) Others (Process Only) : _____

